

生ごみ焼却削減などの取組(自立循環型)

食品廃棄物

生ごみを1日で堆肥化

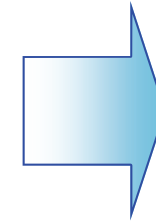
食品廃棄物の「資源」としての位置付け

再生利用事業



生ごみ処理機

生ごみを約90%減容(減量化)して堆肥
残渣月1回取出し
再生利用に収集



排出者である自治会(一般家庭生ゴミ)、
飲食業者、企業の社員食堂(事業系生ゴミ)、
学校給食及び保育園給食(公共系生ゴミ)
生ごみ処理機は排出所の量で機種と台数選択

J A O O による収集・運搬(委託)

J A O O において、堆肥化
堆肥に発酵牛糞、発酵鶏糞等
を加えて、〇〇t/年の肥料を生産

J A 直売事業

農林業事業者

- ・社員食堂に
 - ・市民の食卓に
 - ・学校給食に
 - ・保育園給食に
- 野菜&お米を提供



散布機

堆肥を肥料に再生利用

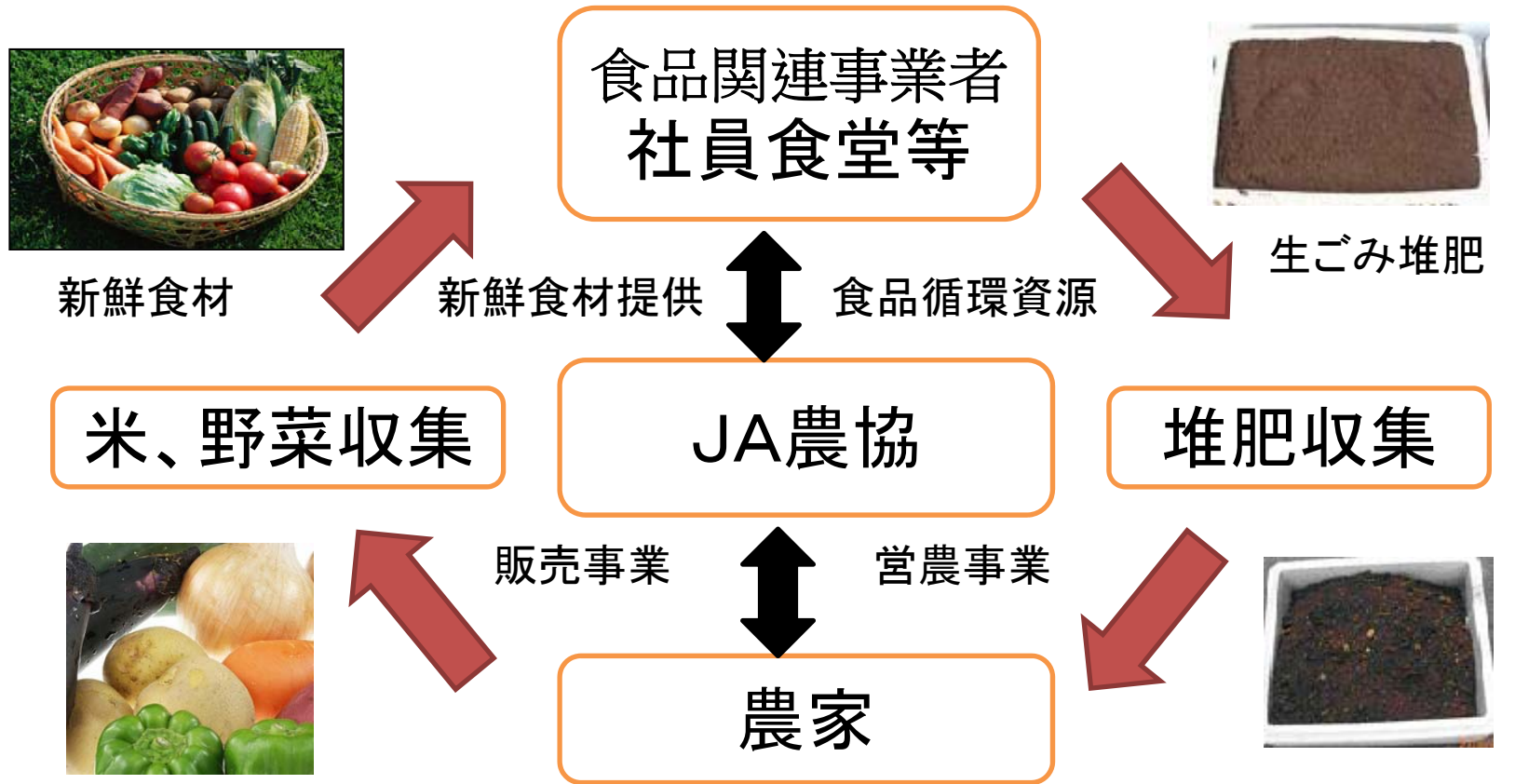
生産者が契約し、直売で
市民販売、業務用販売

野菜を J A 農産物直売所へ

J A O O 組合員の農業者が、この堆肥を
使用し、〇〇t/年の有機肥料で野菜を生産

提案:株式会社特車工業

食品循環資源のリサイクル



野菜栽培

堆肥は有機性肥料

食品廃棄物オンサイン肥飼料化設備導入事業

生ごみ・食品廃棄物を有機性資源として農業の
自然環境システムに生かす